

令和2年度 第1回SDGs成果連動型事業推進プラットフォーム会議

令和2年度 SDGs成果連動型事業推進 プラットフォームの概要について

2020年12月25日
ケイスリー株式会社

1-1 令和2年度 SDGs成果連動型事業推進プラットフォーム（PF）の概要

PFの位置づけ	<ul style="list-style-type: none">SDGsの実現に向けて、効率的・効果的に地域の課題解決を図るため、成果連動型民間委託の導入に、県と市町村が連携して取り組む仕組み
PFの目的	<ul style="list-style-type: none">成果連動型民間委託導入に向けた情報共有、調査・研究、連携促進等
活動概要	<ol style="list-style-type: none">PF会議の開催（参加市町村はPF構成員として登録）<ul style="list-style-type: none">✓ 今年度2～3回の会議を予定成果連動型民間委託導入に向けた個別相談対応<ul style="list-style-type: none">✓ PF構成員を対象に随時受付✓ オンライン対応可で、現在も募集中具体的な事業（選定案件）を対象とした導入手法等の調査・研究<ul style="list-style-type: none">✓ PF構成員から選定した事業について、成果モデルや事業モデル等を調査・研究 <p>※ 参加する市町村担当の負担や義務はなし</p>
参加対象	<ul style="list-style-type: none">主に県・県内市町村関係者（企画担当・財政担当部署のほか、関心のある事業担当部署の参加も自由）省庁・民間企業等もオブザーブ参加可能
PF構成員数	<ul style="list-style-type: none">29自治体（県、県内28市町村（12/24（木）時点））

1-2 プラットフォームの役割

① PF会議の 開催

- PF会議開催を通じた成果連動型民間委託に関する情報共有
 - ✓ 具体的な成果連動型民間委託の導入事例の紹介や、プラットフォーム参加市町村を対象とした導入手法等の検討支援（役割③）を通じた実際の検討プロセス・検討内容の共有
 - ✓ 広域連携を含む事業検討に向けた国内外の動向に関する情報提供・意見交換 等

② 成果連動型民間委託導入に向けた個別相談対応

- 成果連動型民間委託の導入に関する個別の相談を受け付け、技術的な助言等を提供
 - ✓ 技術的な助言を行う相談窓口を設置、随時相談が可能
 - ✓ オンラインでの対応可、直接導入に向けた協議の実施が可能
- 個別相談窓口（随時受付）：ml.k-pfs@k-three.org（ケイスリー株式会社 片岡聡明）
- 相談例
 - ✓ 環境分野での計測可能な成果指標についての相談 等

③ 具体的な事業（選定案件）を対象とした導入手法等の調査・研究

- SDGs達成に資する具体的な案件を募集・選定し、今後の成果連動型民間委託の導入や広域的な導入に向けた導入手法等の検討支援を実施
- 必要に応じて以下のような検討支援を提供
 - ✓ モデル検討支援
評価及び財務モデルの検討支援、対象とする事業と対象者の具体化支援、事業者候補等の必要な外部関係者との調整支援
 - ✓ 仕様書作成支援
検討したモデルを基にした事業設計支援
 - ✓ 広域連携に必要な論点整理と方針の検討支援
 - ✓ 選定案件をベースにした広域化 等

2 年度末までの大まかなスケジュール

- 第2回のPF会議は3月に開催予定。内閣府の動向とも調整し開催日程を決定する。
- 選定案件は年度内にモデル・仕様書を固め、令和3年度の事業実施スケジュールまで共有。
- PF構成員からの個別相談は随時受け付けている。
 - 個別相談窓口：ml.k-pfs@k-three.org（ケイスリー株式会社 片岡聡明）

実施内容	12月	1月	2月	3月
PF会議	● 第1回PF会議			● 第2回PF会議
選定案件	モデル検討・仕様書作成		モデル・仕様書・ 令和3年度以降の実施 スケジュールの共有	
個別相談	随時受付			